

2019-2020 District Goals



地区: District 332 F

会則地域: Orient and Southeast Asia

指導力育成: クラブ役員研修

2019~2020年度には、次期クラブ役員の100%がクラブ役員研修を履修する。

実施項目:

私は、リジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修のプロセスにおける各自の役割を、地区チームのメンバーが確実に理解するようにする。

私は、地区GLTコーディネーターがGAT開発プランにリジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修を組み入れ、完了した研修について報告を行うよう奨励する。

私は、リジョン/ゾーン・チェアパーソン研修行事を支援し、推進する。

この目標を達成するためのその他の実施項目 :

地区GLTコーディネーターと協力し、クラブ3役セミナーを開催する。

クラブ訪問時に役員研修の時間を設け、すべてのクラブにおいて実施する。

リジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修

2019~2020年度には、次期リジョンおよびゾーン・チェアパーソンの100%がリジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修を履修する。

実施項目:

私は、リジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修のプロセスにおける各自の役割を、地区チームのメンバーが確実に理解するようにする。

私は、地区GLTコーディネーターがGAT開発プランにリジョンおよびゾーン・チェアパーソン研修を組み入れ、完了した研修について報告を行うよう奨励する。

私は、リジョン/ゾーン・チェアパーソン研修行事を支援し、推進する。

私は、地区GLTコーディネーターが指導力育成補助金を申請し、ゾーン・チェアパーソン研修の経費に充てるよう奨励する。

この目標を達成するためのその他の実施項目 :

GAT会議を実施し、年間のGLT研修計画を立てる。

地区GLTコーディネーターと協力し、ZCセミナーを開催する。

諮問委員会に副地区ガバナー、GLTコーディネーターに出席するようにする。

すべての会員に学ぶ機会を提供

ライオンズ・リーダーシップ研究会

2019~2020年度、私の地区では、所属地域における地域別および国際協会主催の研究会への申込資格を持つ候補者を2人発掘する。

実施項目:

私は、研究会への申込資格を持つ候補者を発掘するまでの各自の役割を、地区チームのメンバーが確実に理解するようにする。

自分としての目標と実施項目

クラブ活性化計画による楽しいクラブ・例会を推進する。

ニューリーダーの発掘に努める。

そのため地区GLTコーディネーターと協力し、ニューメンバー、ニューリーダー、ZCセミナーを開催する。

新会員招請

| 年度の目標新会員数 | |
|-----------|----|
| 第1四半期 | 50 |
| 第2四半期 | 25 |
| 第3四半期 | 25 |
| 第4四半期 | 35 |

第4四半期の末までに、私の地区は計 135人の新会員を入会させる。

実施項目:

私の地区は2のクラブ支部を結成させる。

私の地区は40歳未満の新会員を20人入会させる。

私の地区は5人のレオをライオンに移行させる。

私の地区は 2 回以上の会員増強イベントを実施する

私の地区内のクラブはすべて、個々に会員増強目標を設定する。

私の地区は、目標を達成するために会員増強リソース（「誘ってみよう！」ガイド、入会式のアイディア

が含まれたクラブ会員委員長ガイド、地域社会奉仕ニーズ調査、会員増強補助金）を活用し、推奨する。

新クラブ結成

| | 新クラブ | チャーターメンバー |
|-------|------|-----------|
| 第1四半期 | 0 | 0 |
| 第2四半期 | 0 | 0 |
| 第3四半期 | 0 | 0 |
| 第4四半期 | 1 | 20 |

第4四半期が終わるまでに、私の地区は1の新クラブを結成させる。.

その新クラブには最低 20 人のチャーターメンバーが在籍。

実施項目:

私の地区では、すべてのガイディング・ライオンが公認を受け、新クラブを割り当てられるようにする。

私の地区では、新クラブ結成ワークショップを開催する。

私の地区では、1のレオクラブを結成させる。

私の地区では、1のスペシャルティクラブを結成させる。

介護

私の地区では、1学校/大学で 秋田県立大学 のキャンバスクラブを結成させる

私の地区は、目標を達成するために会員増強リソース（会員増強補助金、新クラブ結成ガイド、「誘ってみよう！」ガイド）を活用し、推奨する。

会員維持

| 退会者数 | |
|-------|----|
| 第1四半期 | 10 |
| 第2四半期 | 10 |
| 第3四半期 | 10 |
| 第4四半期 | 30 |

第4四半期末の時点で、地区の退会者数が 60人を超えないようにする。

実施項目:

私の地区のGATコーディネーターは、「あなたの評価は？」アンケートの活用を奨励する。

私の地区では、「クラブ活性化計画」を会員維持に役立てる。

私の地区のGATコーディネーターは、すべてのクラブに効果的な新会員オリエンテーションを行わせる。

私の地区では、退会者へのアンケートを通して、会員の満足感を高める方法への理解と認識を深めていく。

この目標を達成するためのその他の実施項目 :

ZCと協力し、クラブ活性化計画を推進し、クラブを活性化する中で退会者を減少させる。

純増目標

| | | | | | | |
|-----------|---|-----------------|---|-----------|---|------|
| 135 | + | 20 | - | 60 | = | 95 |
| 年度の目標新会員数 | + | 年度の目標チャーターメンバー数 | - | 年度の目標退会者数 | = | 純増目標 |

受益者数

2019~2020年度、私の地区は 35000 人の人々に奉仕する。

実施項目:

私の地区では、奉仕受益者の総数のうち、青少年（18歳未満）が20000人になるようとする。

私の地区では、目標を達成するために奉仕のリソース（奉仕事業プランナー、クラブおよび地域社会奉仕ニーズ調査、地元でパートナーシップを構築するには、資金獲得ガイド）を活用し、奨励する。

私は地区内のクラブに、協力して共同奉仕事業を行うことで、各地域社会へのインパクトを最大化するよう奨励する。

この目標を達成するための他の実施項目：

各Z内のクラブにおいて糖尿病啓発事業、献血事業の推進、ヘアドネーション、環境保全など共同奉仕事業を提案させる。そのほか近隣クラブでの奉仕活動の情報共有と参加を促す。

奉仕活動

2019～2020年度、私の地区では1000件の奉仕アクティビティを実施する。

実施項目：

私は地区内のクラブに、グローバル重点分野について説明する。

クラブによる奉仕アクティビティ報告

2019～2020年度、私の地区ではクラブの100%が、MyLionウェブまたはMyLCIを通してそれぞれの奉仕事業を報告する。

実施項目：

私の地区のGATコーディネーターは、MyLionウェブでの報告に関する研修を実施し、参加者に「奉仕の報告が重要な理由」を配布する。

私は、地区内のすべての会員（またはクラブ会長）に、MyLionアプリをダウンロードしてすべての奉仕事業に役立てるよう奨励する。

私は、グローバル・アクション・チームが継続的にクラブの報告を支援するようにする。

私は、クラブの奉仕を報告する責任がクラブ奉仕委員長にあることを強調する。

私の地区では、目標を達成するために奉仕のリソース（アクティビティ報告、アクティビティ報告ガイド、奉仕の報告が重要な理由）を活用し、推奨する。

この目標を達成するための他の実施項目：

公式訪問を利用し、グローバル奉仕分野とLCIFのセミナーを開催し新たな奉仕のニーズへの取り組みを推進する。

自己としての目標と実施項目

重点分野である1型糖尿病オータムキャンプを成功させるため、地区全体で取り組む。

奉仕活動へ参加する喜びを共に喜べるように参加スタンプカードを作成し、年間アワードとして表彰する。

参加

2019～2020年度、私の地区ではライオンズの100%がLCIFのインパクトを理解し、LCIFへの寄付を通して支援を示す。

実施項目：

私は地区LCIFコーディネーターを支援し、彼らがLCIFに関するライオンズの知識を高め、「キャンペーン100：LCIF 奉仕に力を」に参加するライオンズの数を最大化できるようにする。

私の地区では、会員が毎週2ドルを「キャンペーン100：LCIF 奉仕に力を」に寄付するよう奨励する。

私は、年に2000.00ドルを寄付することで自らLCIFを支援することにより、模範を示す。

資金獲得

2019~2020年度、私は地区LCIFコーディネーターと協力し、US\$ 100000.00を獲得することで「キャンペーン100：奉仕に力を」を支援する。

実施項目:

私の地区では、US\$100000.00 を獲得することで「キャンペーン100：奉仕に力を」を支援する。

私の地区では、「キャンペーン100：奉仕に力を」に向けて 3 クラブがモデルクラブ誓約を行うようとする。

私の地区では今年度、1 クラブを100/100クラブにする。

この目標を達成するためのその他の実施項目 :

地区コーディネーターと協力し、100キャンペーンを啓蒙する。

クラブ3役にMJFの理解と推進をお願いする。

周年行事を予定しているクラブにはMJF献金のかたちで協力いただく。

アドボカシー

2019~2020年度、私の地区ではクラブの100%が、MyLionウェブまたはMyLCIを通してそれぞれの奉仕事業を報告する。

実施項目:

私の地区では、LCIFの拡大されたグローバル重点分野と私たちが利用できる交付金について、ライオンズの知識を高める。

私は地区ガバナーとして行う訪問の度に、LCIFに関するメッセージを発信する。

私の地区に提供されるすべての交付金について、私は事業報告の100%が遅滞なくLCIFに提出されるようにすること、グッドスタンディングを維持し、今後も交付金を受けられるようにする。

この目標を達成するためのその他の実施項目 :

奉仕の計画を事前に登録させ、その報告も確実に行われたことの確認を、ZCの任務として諮問委員会で報告させる。

自分としての目標と実施項目

332F地区はこれまでLCIFへの関心が少なかった気がしている。

そのためキャンペーン100への理解と合わせ、2つの交付金事業の成功を事業責任者として完成させたい。